

# 鳳来東部地域計画

(2019年4月 ~ 2029年3月)



市民自治シンボルマーク

平成31年3月策定

鳳来東部地域協議会

# 目次

---

## 第1章 はじめに

1. タイトル、キャッチフレーズ	1ページ
2. 計画の趣旨	1ページ
3. 計画の期間	1ページ
4. 計画の見直し	1ページ

## 第2章 地域の概況

1. 地理・現状	2ページ
2. 人口・世帯数の推移	4ページ
3. 年齢構成比率	4ページ
4. 人口推計	6ページ
5. 主な施設	7ページ
6. 公共交通	8ページ
7. 主要国道・自動車道	8ページ
8. 地域の資源（名所）・特産品・イベント	8ページ
9. 地域の文化財	9ページ

## 第3章 計画の方針と構成

10ページ

## 第4章 分野別の分析、取り組みの方針

1. 安心・安全	11ページ
2. 活力・創造性	13ページ
3. 文化・自然との調和	15ページ
4. 暮らしの充実と思いやり	17ページ

---

## 資料編

資料1	鳳来東部地域計画の策定経緯	20ページ
資料2	鳳来東部地域計画の策定経過	21ページ
資料3	鳳来東部地域計画策定作業部会委員名簿	22ページ
資料4	鳳来東部地域協議会委員名簿	23ページ

# 第1章 はじめに

---

## 1. タイトル、キャッチフレーズ

鳳来東部 2030 プロジェクト

～ 子どもからお年寄りまで 安心して暮らし続けられる地域を ～

## 2. 計画の趣旨

子どもたちの成長を支える地域、誰もが安心して暮らしていくことができる地域を目指し、持続性のある地域づくりを進めたいと考えています。時代の転換点になるといわれる2030年に向けて「私たち自身がやること・できること」の方針を定め、共に支えあう地域社会を実現するため、ここに地域計画を策定します。

## 3. 計画の期間

本計画の期間は2019年4月から2029年3月までの10年間とします。

## 4. 計画の見直し

この計画は、市の政策、地域状況などの変化に合わせ、必要に応じ見直しできるものとしてします。

## 第2章 地域の概況

---

### 1. 地理・現状

鳳来東部地域自治区は、市の東部に位置し、設楽町、東栄町、浜松市に接しています。

鳳来峡、乳岩峡、百間滝、不っ田の七滝、湯谷温泉など豊かな自然に恵まれた風光明媚な地域です。

三遠南信自動車道（鳳来峡インター）・国道 151 号などの道路網、鉄道（JR 飯田線）や市営バス（秋葉七滝線）などの公共交通も整備され、住民の生活を支えています。また、域内にある小学校（2 校）・こども園（1 園）は、地域ぐるみでその活動を支えており、子育ての拠点となっています。

しかしながら地域の人口減少は著しく、高齢化率は 42.0%（2018.4.1 現在）にのぼります。戦後の産業構造の変化により、生産年齢人口（15～64 歳）が流出したことから少子化が始まり、年代別人口構成のバランスが不安定なものになったのです。

担い手世代の不足は人材の不足に直結します。従来地域は、助け合いの仕組みとしての体制づくり・役割分担をしてきましたが、支える人口が減ったことで、一人ひとりにかかる責任は増大し、その傾向はますます強くなっていくと予測されています。

一方で、変化は決して負の方向にばかり働いているわけではありません。鳳来峡インターや新城インターの開通によって、新城の経済活動が活発化する兆しもみられています。また、既に地域には、共助によって高齢者の生活・子どもたちの安全を支える活動や、治山・環境保全を担う先進的な組織等があり、それぞれの分野で取り組みが進められています。



## 2. 人口・世帯数の推移

鳳来東部地域自治区の人口は、年々減少する傾向にあります。

昭和43年に6,446人だった人口が、年々減り続け、平成30年には3,469人と約46%の減少となっています。

世帯数は、昭和43年の1,387世帯に対し、平成30年には1,329世帯と約4%の減少にとどまっていることから、人口減少に反して単独世帯（一人暮らし）が増加していると考えられます。

※いずれのデータも住民基本台帳に基づき記載しています。

### ●人口推移（鳳来東部地区） 各年4月1日現在（単位：人）



### ●世帯数推移（鳳来東部地区） 各年4月1日現在（単位：世帯）



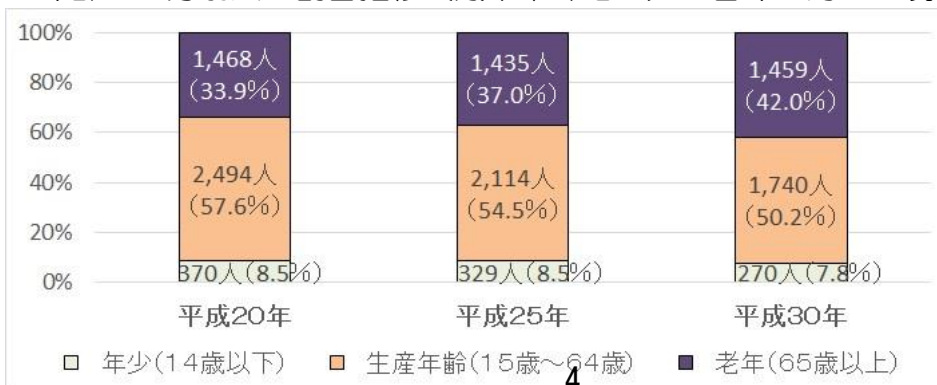
## 3. 年齢構成比率

鳳来東部地域自治区の年齢3区分別人口割合の推移です。

平成20年に33.9%だった老年人口（65歳以上）の割合は、平成30年には42.0%と10年間で8.1%の増加となっています。一方、生産年齢人口（15歳～64歳）と年少人口（14歳以下）は、人数及び割合ともに減少していることから、高齢化が進行していることを確認できます。

※住民基本台帳に基づき記載しています。

### ●年齢3区分別人口割合推移（鳳来東部地区） 各年4月1日現在



鳳来東部地域自治区の平成30年4月1日現在の行政区別年齢構成です。  
 新城市全体の高齢化率（65歳以上人口）が34%であるのに対し、鳳来東部地区全体の高齢化率は42%と高い状況です。

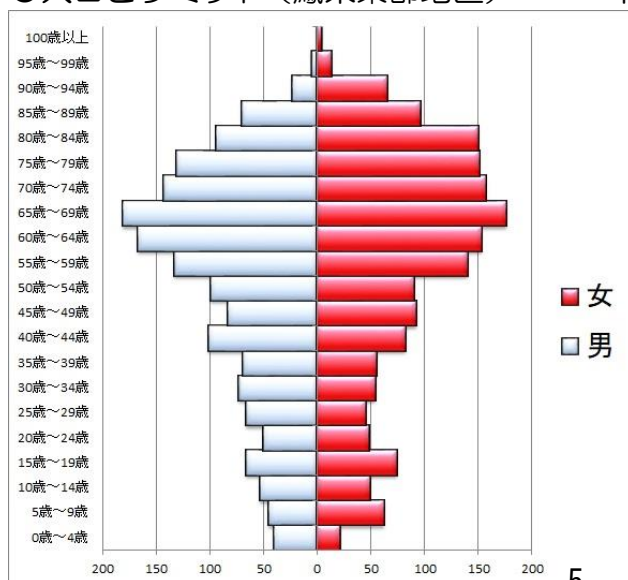
※いずれのデータも住民基本台帳に基づき記載しています。

●行政区別年齢構成（鳳来東部地区） 平成30年4月1日現在

行政区名	年少人口 (14歳以下)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳以上)		人口計	世帯数
浅畑	15人	15.3%	43人	43.9%	40人	40.8%	98人	40戸
下平	11人	10.0%	66人	60.0%	33人	30.0%	110人	43戸
東矢田	9人	12.2%	44人	59.4%	21人	28.4%	74人	34戸
寺林	8人	8.3%	56人	57.7%	33人	34.0%	97人	33戸
大峠	9人	9.6%	43人	45.7%	42人	44.7%	94人	37戸
引地	4人	4.2%	39人	41.1%	52人	54.7%	95人	35戸
橋平	3人	5.4%	32人	58.2%	20人	36.4%	55人	23戸
湯谷	8人	7.5%	49人	45.8%	50人	46.7%	107人	40戸
槇原	0人	0.0%	12人	42.9%	16人	57.1%	28人	13戸
ドウテイ	0人	0.0%	15人	44.1%	19人	55.9%	34人	17戸
柿平	4人	9.1%	23人	52.3%	17人	38.6%	44人	16戸
大野	101人	9.3%	569人	52.5%	414人	38.2%	1,084人	393戸
井代	12人	7.0%	82人	48.0%	77人	45.0%	171人	71戸
能登瀬	30人	11.0%	140人	51.3%	103人	37.7%	273人	89戸
名越	9人	6.4%	73人	52.2%	58人	41.4%	140人	47戸
名号	15人	7.3%	106人	51.2%	86人	41.5%	207人	76戸
睦平	2人	2.9%	33人	47.1%	35人	50.0%	70人	24戸
細川	11人	9.4%	54人	46.2%	52人	44.4%	117人	51戸
秋葉栄山	2人	2.5%	43人	53.1%	36人	44.4%	81人	27戸
七郷一色	2人	2.4%	36人	42.8%	46人	54.8%	84人	45戸
鳳来川合	11人	3.3%	158人	46.9%	168人	49.8%	337人	141戸
池場	4人	5.8%	24人	34.8%	41人	59.4%	69人	34戸
計	270人	7.8%	1,740人	50.2%	1,459人	42.0%	3,469人	1,329戸

(参考) 新城市全体の65歳以上人口 16,024人(高齢化率34.0%) 平成30年4月1日現在

●人口ピラミッド（鳳来東部地区） 平成30年4月1日現在（単位：人）



男性		1,692人	48.8%
年少 (14歳以下)		138人	8.2%
生産年齢 (15歳～64歳)		907人	53.6%
老年 (65歳以上)		647人	38.2%
女性		1,777人	51.2%
年少 (14歳以下)		132人	7.4%
生産年齢 (15歳～64歳)		833人	46.9%
老年 (65歳以上)		812人	45.7%
合計		3,469人	100.0%
年少 (14歳以下)		270人	7.8%
生産年齢 (15歳～64歳)		1,740人	50.2%
老年 (65歳以上)		1,459人	42.0%

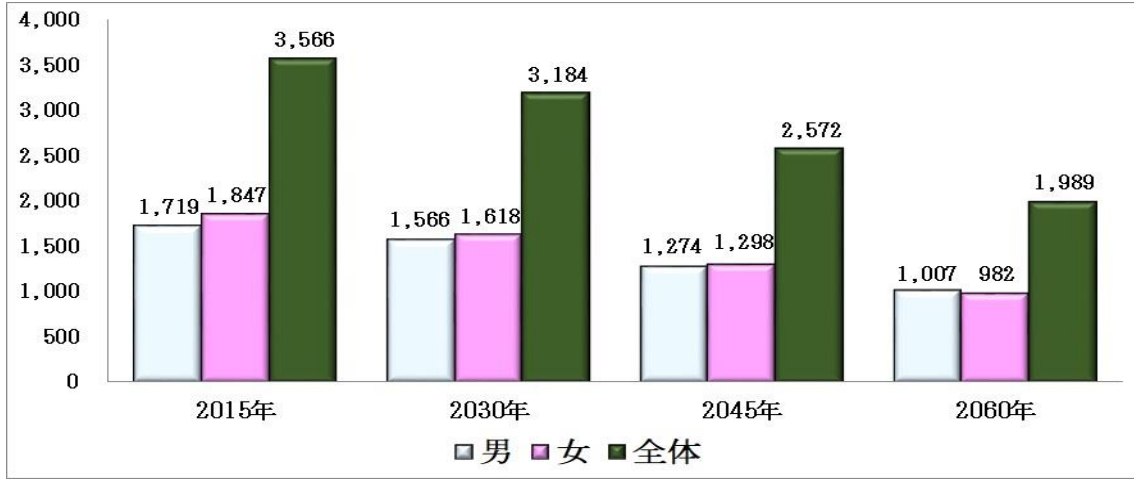
## 4. 人口推計

鳳来東部地域自治区の人口は今後減り続け、2030年には3,184人に、また2060年には1,989人になると予測されます。

※2015年国勢調査を基に推計しています。

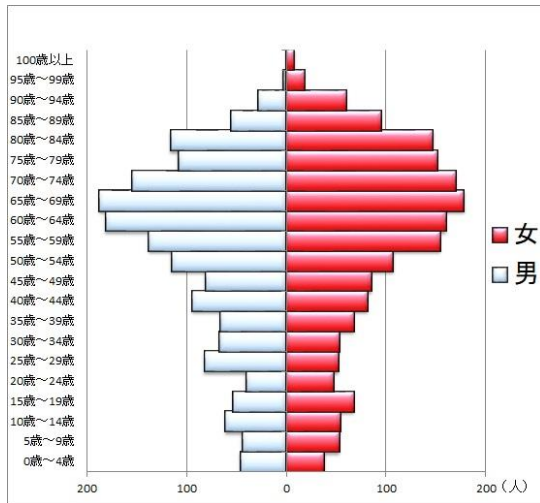
### ●人口推計（鳳来東部地区）

（単位：人）

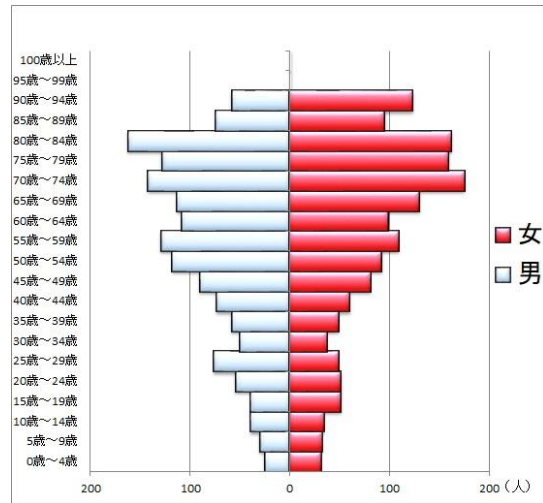


### ●人口ピラミッド（鳳来東部地区）

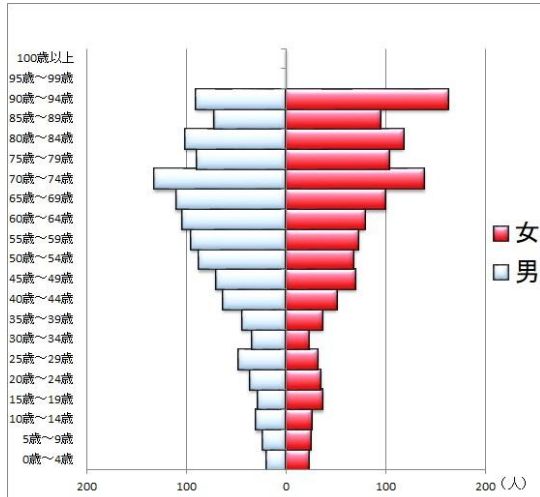
2015年



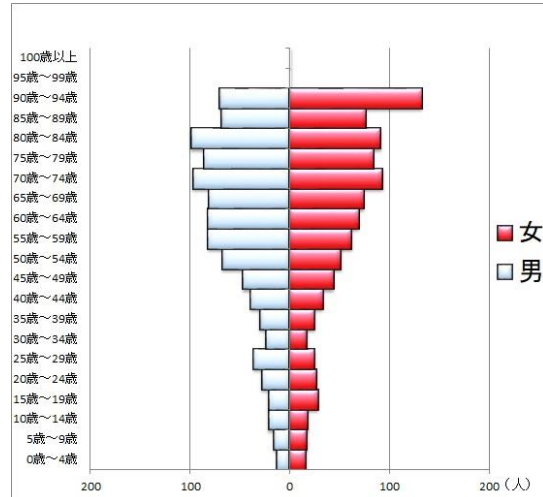
2030年予測



2045年予測



2060年予測





## 5. 主な施設

公民館・集会所	所在地
浅畑集会所	富栄字貝津田3-2
浅下公民館	富栄字谷下ノ沢7-2
東矢田集会所	富栄字桑下5-5
寺林公民館	富栄字上貝津33
大峠集会所	富栄字下り道3
富栄公民館	富栄字前畑10-1
引地公民館	豊岡字細筋17-3
橋平公会堂	豊岡字中杉上41-1
湯谷集会所	豊岡字滝上30-1
槇原集会所	豊岡字南平40-1
ドウテイ公民館	豊岡字ドウテイ2-291
柿平集会所	豊岡字西貝津56
鳳来中央集会所	大野字久羅下39-2
井代公民館	井代字大貝津53
能登瀬公民館	能登瀬字大道西92-3
名越公民館	名越字広貝津1
名号集会所	名号字袋林6-1
睦平公民館	睦平字六郎貝津27-1
睦平老人憩の家	睦平字田口28-1
細川会館	細川字大沢32
崇山老人憩の家	崇山字ハマイバ53-14
七郷一色コミュニティプラザ	七郷一色字西貝津26-2
鳳来川合第二公民館	川合字内貝津32-1
池場公民館（池場老人憩の家）	池場字上貝津44

こども園・小学校	所在地
大野こども園	大野字久羅下39
おおぞら園	能登瀬字白岩32
東陽小学校	大野字小林70
鳳来東小学校 ※特認校制度対象校	川合字コシ75-1

※特認校制度・・・市内の他校区からの越境通学を許可する制度

病院・医院・歯科医院	所在地
星野病院	大野字上野70-3
ほうらいクリニック	大野字上野13-1
しょうだ歯科	大野字小林18
河合歯科医院	井代字大貝津67-3

福祉施設・デイサービス	所在地
小規模多機能型居宅介護事業所 とみさか	富栄字東貝津15-1
認知症対応型共同生活介護事業所 グループホームとみさか	富栄字東貝津18-1
NPO法人のんほい・ほうらい	大野字下野34-2
特別養護老人ホーム翠華の里 ※2019年4月開設	豊岡字田ノ嶋52-9

駐在所	所在地
大野駐在所	大野字久羅下43-1
能登瀬駐在所	能登瀬字上谷平73-3
川合駐在所	川合字小西45-5

消防団詰所	所在地
東陽分団 第1班	豊岡字中杉上30-1
東陽分団 第2班	能登瀬字大道西90-2
東陽分団 第3班	大野字久羅下30-1

東陽分団 第4班	細川字上ノ山16
東陽分団 第5班	川合字小西51-7

郵便局	所在地
湯谷簡易郵便局	能登瀬字大道西88-1
三河大野郵便局	大野字中野22-3
鳳来川合郵便局	川合字内貝津71

農協	所在地
J A愛知東 大野支店	大野字中野7-3
J A愛知東 川合店	川合字内貝津30
J A愛知東 鳳来梅加工場	名越字馬場地9

その他	所在地
大野区事務所	大野字小林12-1
東陽高齢者生きがいセンター	大野字久羅下43-1
東部高齢者生きがいセンター	能登瀬字白岩32
鳳来ゆ〜ゆ〜ありいな	能登瀬字舌輪23-1
湯谷園地「板敷」	能登瀬字北野23-4
鳳来地域間交流施設	七郷一色字六本松35
大野住宅	大野字広野55
七郷一色埋立処分場	七郷一色字切久保地内
愛知県民の森	門谷字鳳来寺7-60

## 6. 公共交通

鉄道
J R飯田線

市営バス（Sバス）
秋葉七滝線

## 7. 主要国道・自動車道

国道
国道151号

自動車道
三遠南信自動車道（鳳来峡IC）

## 8. 地域の資源（名所）・特産品・イベント

地域の資源（名所）
大野宿（大野の町並み）
百間滝、不っ田の七滝
ハクモクレン（大徳寺）
東海自然歩道
湯谷温泉（旅館・足湯・温泉スタンド・レンタサイクル）
湯谷園地（天然プール、ヤナ場、遊歩道）
鳳来峡・板敷川
望月街道、秋葉道、桐谷の渡し
名号温泉うめの湯
節分草（石雲寺）
乳岩峡・乳岩
宇連ダム（鳳来湖）
大島ダム（朝霧湖）
彼岸花

<b>特産品</b>
梅の加工品、酒まんじゅう、五平餅

<b>イベント</b>
湯谷温泉花まつり、長篠陣太鼓の火打ち（会場：湯谷温泉大駐車場）
ダモンデトレイル（会場：愛知県民の森）

## 9. 地域の文化財

建造物				
区分	名称	所在地	所蔵又は管理者	指定年月日
市指定	旧鳳来町消防団第7分団 第2部屯所	川合	川合区	H13.6.8
登録文化財	鳳来館本館	大野	法人	H21.1.8
登録文化財	鳳来館土蔵	大野	法人	H21.1.8
登録文化財	旧料亭菊水	大野	法人	H27.8.4

美術工芸品（絵画・彫刻）				
区分	名称	所在地	所蔵又は管理者	指定年月日
国指定	木造阿弥陀如来坐像 附 木造観音菩薩坐像	巢山	熊野神社	S52.6.11
県指定	木造不動明王立像	巢山	熊野神社	S53.3.15
県指定	木造熊野三所懸仏	巢山	熊野神社	S54.3.22
市指定	持国天立像	巢山	熊野神社	S48.10.22
市指定	増長天立像	巢山	熊野神社	S48.10.22
市指定	広目天立像	巢山	熊野神社	S48.10.22
市指定	多聞天立像	巢山	熊野神社	S48.10.22
市指定	制吒迦童子立像	巢山	熊野神社	S48.10.22
市指定	白衣観音像（円空）	巢山	熊野神社	S48.10.22
市指定	狛犬	巢山	熊野神社	S48.10.22
市指定	北条時頼座像	巢山	熊野神社	S48.10.22

書跡・古文書				
区分	名称	所在地	所蔵又は管理者	指定年月日
市指定	徳運寺の古写経	名越	徳運寺	S63.3.9

天然記念物・名勝				
区分	名称	所在地	所蔵又は管理者	指定年月日
国指定	乳岩及び乳岩峽	川合	新城市他	S9.1.22
国指定	馬背岩	豊岡	新城市	S9.5.1
県指定	ムカデラン自生地	川合	個人	S30.5.6
市指定	クロツバメシジミ生息地	七郷一色	新城市他	H11.10.12
市指定	池場のケヤキ	池場	池之神社	S46.6.12
市指定	障子岩岩脈	川合	国有林	S62.3.10

有形民俗文化財				
区分	名称	所在地	所蔵又は管理者	指定年月日
市指定	服部神社伝来赤引糸関係 遺物	大野	大野神社	S34.8.25
市指定	荻野家住宅	七郷一色	個人	H2.10.23

無形民俗文化財				
区分	名称	所在地	所蔵又は管理者	指定年月日
国指定	三河の田楽	七郷一色	黒沢田楽保存会	S53.5.22
県指定	南設楽のほうか	名号	名号放下保存会	S58.9.14
県指定	設楽のしかうち行事	能登瀬	能登瀬区	S58.3.7
市指定	名越神楽	名越	名越神楽保存会	S37.8.1

### 第3章 計画の方針と構成

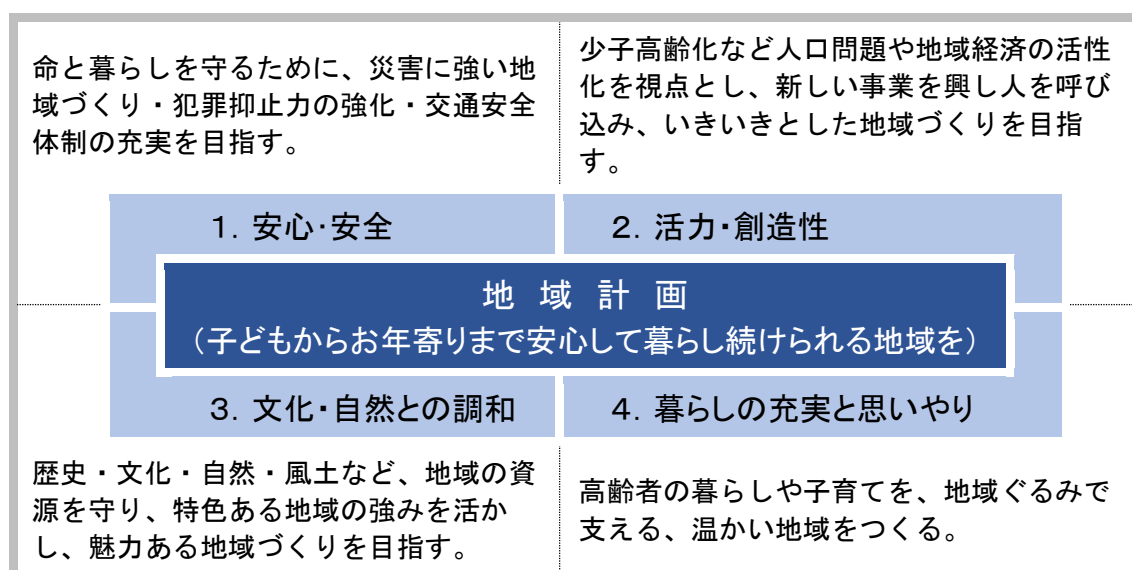
鳳来東部が抱える課題は、時代の流れの中で変化した地域のニーズと、従来型の仕組みや習慣との乖離（かいり）に起因するものが多々あります。実情に合わなくなった枠組み・取り組みを見直し、持続可能な事業や手法をデザインすることが必要です。

身近な先進事例に学びながら、「既存の資源や人材を活かす」、「有効な技術・手法・制度を採り入れて負担を軽減する」、「新しいアイデアや挑戦を促し支える」など、住民自らが考え、選択し、進化した未来を描きたいと考えます。

「2030年、鳳来東部が住みやすい・暮らしやすい地域であるために、これから私たちが取り組むべきこと」

「共助・自治の力を高められるよう、人を育てる・人を活かす体制をつくる」

これを方針として、次の4つの柱で構成した地域計画を策定し、実現・実行できる体制を整えます。



## 第4章 分野別の分析、取り組みの方針

### 1. 安心・安全

#### 【趣意書】

各地で豪雨災害、巨大地震など、今までの想定を超えた災害が多発している今、私たち鳳来東部地区も地勢的リスクを踏まえた災害に負けない地域づくりが必要です。また、犯罪抑止力の強化、交通安全体制の充実により、子どもから高齢者まで安心・安全に生活できる地域を目指します。

#### 【分析】

##### (1) 現状

- 行政区ごとに自主防災会が組織されている
- 防災士の養成
- 駐在所が3ヶ所（大野、能登瀬、鳳来川合）
- 病院・医院が2ヶ所、歯科医院が2ヶ所
- 下記団体等による小学校児童登下校時の見守り活動
  - ・大野子ども安全ネットワーク
  - ・大野SGGクラブ
  - ・Sバス、スクールバス沿線地区住民ボランティア
  - ・鳳来東青パト隊

##### (2) 課題

- 災害に対する備え
- 犯罪に対する備え
- 消防団員の減少
- 見守り隊員の後継者不足

##### (3) 将来像

- 災害に負けない地域
- 犯罪を抑止し、交通安全体制の充実した地域

## 【取り組みの方針】

### (1) 減災体制の確立

- 災害時のネットワーク、プラン作成
- 鳳来東部防災士活動の充実と新城市防災士協議会との連携
- 自主防災会の強化

### (2) 犯罪抑止力の強化

- 監視力の向上
- 家庭における防犯意識の向上

### (3) 交通安全体制の充実

- パトロール隊の後継者育成
- 危険個所の整備
- 高齢ドライバー対策

## 2. 活力・創造性

### 【趣意書】

皆さんの地域では以前（10年、20年、あるいはそれ以前）と比べ、どんな風に感じていますか？「若い世代が少なくなり、静かになった」、「商店が減って賑わいがなくなった」など、多くの地域で以前と比べ、活気がなくなつたと感じられている方が多いのではないのでしょうか。そこで「活力・創造性」の分野では、今より少しでも賑わいのある活力ある地域づくりを進めます。

### 【分析】

#### （1）現状

- 湯谷温泉、滝、乳岩などの観光資源が豊富
- 森林、山林が豊富
- 三遠南信ICがあり、東名や新東名へのアクセスが良い(新東名の新城ICも近い)
- 地域内に2つ小学校とこども園がある

#### （2）課題

- 商店が少なく、買い物等は地域外が中心となる
- 観光客が訪れても、買い物や食事する店が少ない（地域内にお金が落ちない）
- 雇用の場が少ない（地域内に働く場所が少ないことから、卒業後は就職先を求めて、地域外に移住してしまうケースが多い）
- 働き手が少ない（事業所は人材の確保が難しいということで、この地域への進出を希望しないケースが多く、また地域内で操業している事業所も人材の確保に苦慮しているケースが多いなど、事業を運営するには厳しい環境にある）
- 空家や遊休地が多い

#### （3）将来像

- 若い世代がこの地域に残りたい、あるいは幅広い世代がこの地域に移り住みたいと思える地域

### 【取り組みの方針】

- （1）行政・鳳来東部自治区・地域住民が連携して雇用の場の確保を目指す
  - 地域内へ進出を希望する企業の情報を共有し、企業のニーズに合った候補地を提供する

- 地域外にある工業団地（新城 I C 工業団地や南部工業団地）に進出する企業に移住して働く従業員に対し、空家等を活用した住居施設を提供する（事業所が新たに人を雇用する際、通勤圏外からの応募者に対して、近隣地域に居住施設があることを周知する）
- (2) 地域内での創業に対する支援・促進
  - 公的機関からの交付金以外にも、自治区予算から一定の交付金等を支給する（空家物件等を格安で提供することも含む）
  - 障がい者雇用を促進する（事業所・施設と連携して障がい者の働ける事業場を確保する）
  - 地産商品を提供できる施設の確保（コンビニなど既存の施設の活用や新たな施設の設置など）並びに収穫などの農業体験事業を実施する
  - 地域内の豊富な森林資源を活用した再生可能エネルギー事業（まき事業等）を設立することで、山林の整備及び林業再生につなげる
- (3) 空家・遊休地対策
  - 市役所と各行政区が情報を共有し、居住地を求めている人や創業場所を探している人たちに対して、希望に近い物件の情報を提供する
  - 会社の福利厚生施設（社員住宅や保養所）として空家の貸出を行う
  - 遊休地や荒地（空家の敷地やその周辺も含む）を整備する人材を確保（雇用）し地域の景観を保つ
- (4) 情報発信者の確保並びにPR活動
  - 各地域に1人又は東部地域内全体で複数の情報発信者を確保する（「地域おこし協力隊」のような雇用形式が望ましいが、各地域住民への委嘱方式も可）
  - 東陽、鳳来東小学校それぞれの特色（小規模校の良い部分）を幅広く周知することで、子育て世代にこの学校で学ばせたいと思わせる
  - 地区の行事（祭典や防災訓練など）や地区内の自然環境のPR活動を行う
  - 湯谷温泉を起点とした観光名勝めぐりのPR活動を行う
  - 移住者に対し自治区予算から一定の交付金等を支給する
- (5) 住み良い町を目指して
  - 移動販売の充実
  - 今一度地域活動の在り方の見直し（様々な地域のお役が負担という声が多いため、縮小できるものは縮小する）



## 3. 文化・自然との調和

### 【趣意書】

鳳来東部では地域資源の荒地化や観光施設の老朽化が進んでいます。魅力ある鳳来東部の文化、自然の環境整備を改めて見つめなおし、観光に訪れていただいた人が『もう一度訪れたい！！』『この場所に移住したい！』と思ってもらえる環境を整備します。それと同時に地元住民への文化、自然への関心も高め、鳳来東部への愛着を深めるイベントの開催により『文化・自然との調和』をつくっていきます。

### 【分析】

#### (1) 現状

- 観光資源になりえる場所がある
- 東海自然歩道等の遊歩道がある
- 文化・自然を活用したイベントがある
- 伝統芸能、文化、祭り等自然を活用した行事がある
- 観光案内看板が設置されている

#### (2) 課題

- 観光資源になりえる場所、遊歩道が整備されていない(荒地、草刈問題)
- 観光スポットのPR不足、観光案内看板の老朽化
- 地元住民の観光スポットの認識不足(観光客に案内出来ない)
- 伝統芸能、文化、祭り等の行事の人手不足、後継者問題

#### (3) 将来像

- 歴史・文化・自然・風土など、地域の資源を守り、特色ある地域の強みを活かした魅力ある地域

### 【取り組みの方針】

#### (1) 治山・水源保全・生態系への配慮

- 魚が住みやすい清流、美味しい水道水、蛍の飛び交う川
- 荒地の草刈り等の整備と活性化
- 間伐の推進、広葉樹のある山作り、山菜摘みの出来る自然環境
- 道路、空地への不法投棄のない街づくり

- 東海自然歩道、自転車道の整備推進
  
- (2) グリーンツーリズム、エコツーリズム、アウトドアツーリズム
  - 間伐材を活かしたビジネス開拓
  - 森林浴を兼ねたキャンプ場事業、ウォーキング、川遊び
  - 自然を活用したイベント紹介と開発
  
- (3) 祭礼・民俗文化財・習俗の継承、郷土史の研究
  - 各地域の祭礼行事の継承支援
  - 民俗文化の探求と継承
  - 各地域に伝わる昔話の発掘と伝承
  
- (4) 歴史・文化を活かした交流産業（観光）の振興
  - 神楽・しかうち行事・手筒花火を素材とした観光プログラム作り
  - 歴史建造物の紹介（江戸、明治、大正時代の建造物）
  - 鳳来東部地域の祭り、観光名所等の情報発信
  - 歴史ある湯谷温泉の活性化事業

## 4. 暮らしの充実と思いやり

### 【趣意書】

若い時や健康な時、私たちは自らの力で生活することができます。地域社会の恩恵を感じることは少ないかもしれません。しかし、子育て世代や、年をとったり病にかかると、地域社会の支えや助けが、本当に心強くありがたく感じられます。

「暮らしの充実と思いやり」の分野では、地域が培ってきたこの支えあいの土壌を大切に、時代の変化に対応できる新しい共助の形を描きます。

### 【分析】

#### (1) 現状

- 地域に生きる知恵や技を持った多様な人材に恵まれている
- 不便・不都合を克服する問題解決能力や組織力が高い
- 小学校（2校）、こども園（1園）において、共育（地域連携型の学び・協力体制づくり）が実践されている
- 飯田線の駅や、バス路線（秋葉七滝線）が交通弱者の生活を支えている

#### (2) 課題

- 地域を支える世代（いわゆる現役世代）の減少により、地域活動の担い手が不足し、一部の人に過剰な負担がかかっている
- 少子化や社会の変化によって、子育て環境が家庭や子どもたちが求めるものに合わなくなってきた
- 過疎化・少子化・高齢化が進んだことにより、公共交通のシステムと利用者の実態をすり合わせることで困難になってきた
- 買い物などの地域の暮らしを支えるサービスが地域から撤退している
- 高齢者世帯、さらには高齢者の独居が増加している

#### (3) 将来像

- 自動車がなくとも生活できる地域
- 高齢者や障がい者が心豊かに暮らせる地域
- 子育てしやすい魅力的な地域

## 【取り組みの方針】

### (1) 自動車がなくとも生活できる地域

- 公共交通・地域事業者（店舗・各種サービス）など、地域に既存のインフラの利用を促進し、それらを守る努力をする
- 地域の実情・ニーズに沿う、小回りのきく新しいスタイルの「公共の足」の運営を進める
- 巡回型のサービスを利用しやすい環境をつくる

### (2) 高齢者や障がい者が心豊かに暮らせる地域

- 若い世代が地域に住み続けたい地域づくりを進め、多世代世帯の増加を促す
- 異世代間コミュニケーションを推奨し、相互に刺激・学び・生き甲斐のある地域をつくる
- 医療・介護・養護など、健康・福祉・生活に関わるサービスを地域で守り・作る努力をする

### (3) 子育てしやすい魅力的な地域

- 幅広い年代が関わって、地域全体で「共育（共に過ごし共に学び共に育つ）」を進める
- 地域で生きる知恵、地域に生きる知恵を次世代に伝える
- 生きる力を持った子どもたちが育つ環境をつくる
- 子育てを地域で支える…支えてくれる人がいる、安心感・幸福感のある子育て環境をつくる
- 子育て世代が、「働く」と「子育て」を安心して両立できる地域社会をつくる

# 資料編

- 資料1 鳳来東部地域計画の策定経緯
- 資料2 鳳来東部地域計画の策定経過
- 資料3 鳳来東部地域計画策定作業部会委員名簿
- 資料4 鳳来東部地域協議会委員名簿

## 資料 1 鳳来東部地域計画の策定経緯

地域協議会では、鳳来東部地域自治区内すべての行政区について、「地域カルテ」による調査を実施し、地域課題の整理と地域計画の方針を定めました。

(地域カルテとは、地域の概要、資源、課題、取組みについて調査し、まとめたものです。)

平成 26 年度・・・行政区単位の「地域カルテ」により、地域課題等の調査を実施。

平成 27 年度・・・自治区内に 22 ある行政区を 5 つに分けた単位で地域カルテを分析し、「ブロックカルテ」に集約。課題を整理。

平成 28 年度・・・ブロックカルテを素材に、地域課題を整理し、鳳来東部はどのような未来を目指すのかを話し合い、地域計画の方針を定める。

平成 29 年度・・・地域計画の策定にあたり、専門部会として地域計画策定作業部会（※1）を設置。自治区内の全世帯を対象にアンケート（※2）を実施。

協議会・分科会での話し合いを経て、4つの柱で構成した地域計画を策定することになりました。

- 安心・安全
- 活力・創造性
- 文化・自然との調和
- 暮らしの充実と思いやり

### ●地域計画策定作業部会（※1）

地域協議会委員とそれぞれの分野で活動する実践者で構成し、4つの専門部会にて作業を進め、協議会での検討、意見を踏まえ、計画案をまとめました。

### ●アンケート（※2）

鳳来東部地域自治区内の全世帯を対象としたアンケートを実施し、住み続けたいと思える地域の実現に向けて、想いや課題、提案などをお聞きしました。

(配布枚数：1,283枚、回収枚数：848枚、回収率66%)

資料2 鳳来東部地域計画の策定経過

	とき	会議名等	主な内容
平成 29 年 度	6月22日	第1回 地域計画策定分科会	作業部会委員構成、候補者について
	8月5日	地域計画づくりキックオフ講演会	作る必要性、作るためにすべきこと
	9月6日、7日	地域計画策定に係る勉強会 (鳳来中部地区、鳳来東部地区合同)	新城市の自治区制度 ～市民自治社会実現のために～
	10月10日	第1回 地域計画策定作業部会(全体会)	将来像設定、地域の課題、資源抽出
	10月27日	第1回 文化・自然との調和部会(第3部会)	将来像設定、地域の課題、資源抽出
	10月30日	第1回 活力・創造性部会(第2部会)	将来像設定、地域の課題、資源抽出
	11月6日	第1回 安心・安全部会(第1部会)	将来像設定、地域の課題、資源抽出
	11月9日	第2回 地域計画策定作業部会(全体会)	部会別報告(将来像、課題、資源) 地域住民からの意見聴取検討
	11月13日	第3回 地域計画策定作業部会(正副部長会)	地域住民からの意見聴取方法検討
	11月29日	第4回 地域計画策定作業部会(正副部長会)	アンケート調査に係る各種検討
	12月4日	役員会(協議会正副会長、地域計画策定分科会長)	アンケート内容検討
	12月16日 12月17日	地域計画策定に係る現地調査 (愛知大学学生連携事業)	現地調査(愛知大学)
	12月21日	第2回 地域計画策定分科会	アンケート内容最終確認
	12月21日	第8回 地域協議会	アンケート内容協議、決定
	1月4日～ ～1月21日	アンケート実施	鳳来東部地域自治区内の全世帯
	1月27日	地域計画策定に係る鳳来東部・八名合同地域懇談会(愛知大学学生連携事業)	現地調査報告(愛知大学) 地域懇談会
	2月中旬～	アンケート集計	
平成 30 年 度	7月19日	第1回 地域計画策定作業部会(全体会)	アンケート集計結果の確認・整理
	7月26日	第1回 文化・自然との調和部会(第3部会)	アンケート集計結果の確認・整理
	8月20日	第2回 地域計画策定作業部会(全体会)	分析(現状、課題、将来像)
	8月28日	第2回 文化・自然との調和部会(第3部会)	分析(現状、課題、将来像)
	8月31日	第1回 活力・創造性部会(第2部会)	分析(現状、課題、将来像)
	9月3日	第1回 安心・安全部会(第1部会)	分析(現状、課題、将来像)
	9月13日	第3回 地域計画策定作業部会(正副部長会)	各部会構成案の照合及び調整
	9月20日	第6回 地域協議会	地域計画策定作業 中間報告
	10月18日	第4回 地域計画策定作業部会(正副部長会)	各部会構成案の修正
	11月15日	第5回 地域計画策定作業部会(正副部長会)	全体・各部会構成案フォームの確認
	12月6日	第6回 地域計画策定作業部会(正副部長会)	地域計画(案)のまとめ、確認
	1月31日	第9回 地域協議会	地域計画(案)の確認、決定
	2月15日～ ～3月1日	地域計画(案)の周知及び意見募集	
	3月14日	第7回 地域計画策定作業部会(正副部長会)	地域計画(案)に対する意見を踏まえた計画内容の検討及び修正
	3月22日	第10回 地域協議会	地域計画(案)の修正内容確認 地域計画の承認

資料3 鳳来東部地域計画策定作業部会委員名簿（平成29、30年度）

部会名	氏名	行政区	備考
（安心・安全） 第1部会	仁木 満	大野	・地域協議会委員 ・部長（第1部会）
	荻野 泉	能登瀬	・地域協議会委員
	菅谷 操	東矢田	・地域協議会委員 ・副部長（第1部会）
	青山 和雄	池場	
	生田 豊	大野	
（活力・創造性） 第2部会	村松 秀明	鳳来川合	・地域協議会委員 ・部長（第2部会）
	伊藤 直樹	引地	・地域協議会委員 ・副部長（第2部会）
	田實 健一	井代	
	伊藤 香汐	秋葉巣山	
	菅野 知之	能登瀬	
（文化・自然との調和） 第3部会	西村 弘瑞	鳳来川合	・地域協議会委員 ・部長（第3部会）
	菅沼 佳奈	大野	・地域協議会委員 ・副部長（第3部会）
	谷川 立樹	秋葉巣山	
	木村 里衣子	鳳来川合	
	早川 涼子	湯谷	
（暮らしの充実と思いやり） 第4部会	花田 香織	井代	・地域協議会委員 ・部長（第4部会）
	荻野 絵美	大野	・地域協議会委員
	鈴木 義清	橋平	・副部長（第4部会）
	中山 敏夫	能登瀬	
	青山 恵里	大野	



資料4 鳳来東部地域協議会委員名簿（平成29、30年度）

枠	地区名・団体名	氏名	行政区	備考
地区代表者	富栄・豊岡地区	時野 弘和	大峠	
	大野地区	牧野 明	大野	鳳来東部地域協議会副会長
	七郷地区	神谷 俊一	名越	(平成29年度委員)
		宮原 眞一	名号	(平成30年度委員)
	秋葉地区	荻野 久男	七郷一色	(平成29年度委員)
		小澤 弘明	睦平	(平成30年度委員)
川合・池場地区	小石 豊	鳳来川合		
地区推薦者	富栄・豊岡地区	鈴木 延良	ドウテイ	鳳来東部地域協議会副会長
	大野地区	山本 康孝	大野	
	七郷地区	鈴木 覚	能登瀬	鳳来東部地域協議会会長
	秋葉地区	河村 昌宏	睦平	
	川合・池場地区	小石 雅宏	鳳来川合	
女性	大野地区	菅沼 佳奈	大野	
	大野地区	荻野 絵美	大野	
	七郷地区	花田 香織	井代	
	七郷地区	荻野 泉	能登瀬	
	川合・池場地区	西村 弘瑞	鳳来川合	
団体推薦者	鳳来東部防災士会	菅谷 操	東矢田	鳳来東部防災士会副会長
	西沢川森づくりの会	伊藤 直樹	引地	西沢川森づくりの会代表
	大野子ども安全ネットワーク	仁木 満	大野	大野子ども安全ネットワーク代表
	鳳来東小学校PTA	村松 秀明	鳳来川合	鳳来東小学校PTA代表